



福島県労連

2026年7月15日 Vol. 311(7月号)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fksroren@soleil.ocn.ne.jp

URL:<https://fksroren.org/>

笑顔あふれる交流行事－各地で開催！



<福厚労「第36回福厚労のつどい」>参加者のみなさん

各単組で組合員同士の親睦や交流を深める行事が開催されました。そのようすをご紹介します。

◆福厚労 第36回福厚労のつどい
5月27日、福島県厚生連労組は、女性部・看護委員会合同企画「第36回福厚労のつどい」をスパリゾートハワイアンズで開催し、組合員49名と家族合わせて142人が参加しました。好天のもと、プールや温泉、ショーなどを楽しみ、親子や組合員同士の交流を深める笑顔あふれる一日となりました。



<二本松市職労「新入組合員歓迎会」>参加者のみなさん

◆二本松市職労 新入組合員歓迎会
5月22日、新入組合員歓迎会を開催し、約40人が参加しました。小野執行委員長は、「必要な時には声を上げ、頼られ、選んで良かったと思ってもらえる組合でありたいと考えている」とあいさつ。新入組合員の自己紹介などを通じて交流を深めました。

◆竹田病院労組 バレーボール大会
5月30日、恒例のバレーボール大会を開催し、約35人が参加しました。親睦を深めるとともに、大会をきっかけに新たな労組加入もあり、組合活動の輪が広がる機会となりました。



<竹田病院労組>バレーボール大会のようす



<福島>6月27～29日の3日間、福島市・伊達市・桑折町・川俣町でスタンディングを実施(参加者延べ200人超)。地方労連からも多くの労組が結集しました。写真は29日朝の出発式・わたり病院前集会のようす。



<須賀川>6月27日、集会後、国道二本松須賀川線を行進し、tette前でスタンディングアピールを実施(参加者39人)。沿道に核兵器廃絶と平和を訴えました。



<会津若松>6月22日、野口英世青春広場で集会を実施し、喜多方から横断幕を引き継いで市内を行進(参加者35人)。「青い空は」などの歌を歌いながら元気に訴えました。



<相双>6月28日～30日に実施。浜の駅松川浦や新地町役場前(写真)でのスタンディングや自治体を訪問しての要請行動を行い、広野町と南相馬市からはペナントや署名、募金をいただきました。

「2026年国民平和進行」は、各地で行進やスタンディングに取り組み、「核兵器のない世界」の実現を訴えました。「No War! なくそう核兵器! 守ろう憲法9条! 誰もが平和に生きられる社会を!」を掲げ、各地で「核兵器なくそう」「憲法を守り生かそう」「非核三原則を守ろう」「核兵器禁止条約に参加を」と力強く呼びかけました。

参加者からは、「一人ひとりの平和への歩みの重要性を肌で感じました。戦争被爆国として、平和の尊さを周りに伝えていきたい」と平和への思いが語られました。

各地のようすを紹介します。なお、二本松については二本松インター入口近くと本宮市でスタンディングが実施されています。



<郡山>6月30日、開成山公園から郡山駅まで(写真)、7月1日、開成山公園から郡山一中前まで行進(参加者計72人)。歌やアナウンスを流しながらアピールしました。



<白河>7月4日、白河市葉ノ木平震災復興記念公園から市民の声援を受けながら市役所まで行進(参加者27人)。その後、栃木県へ横断幕を引き継ぎました。



<いわき>6月30日～7月2日、いわき市で3日間の平和行進を実施(参加者21人)。市長・市議会議員へ要請行動を行い(写真)、市内各地で行進・スタンディング・署名活動に取り組みました。

「原発ゼロと住民本位の復興を求める 8.30 ふくしま集会」に参加しよう！



原発の「建て替え」は ありえない！

6月5日、経済産業省は、原発の建て替えについて、2050年代までに最大14基を目標に実施する方針を示しました。しかし、私たちは、この方針を受け入れることはできません。それは、事故から15年が経過した今もなお、廃炉の見通しは立たず、5万人を超す県民の避難も被害も続いているからです。そして、このまま原発の「最大限活用」をすすめれば、日本のどこかで、再び原発事故が起きてしまうからです。

原発に頼らない 未来を切り開こう！

こうした状況をふまえ、ふくしま復興共同センター（県労連も加盟）は、原発をなく

す全国連絡会とともに、原発帰りの流れを変え、原発に頼らない未来を切り開くため、8月30日（日）、福島市で「原発ゼロと住民本位の復興を求める8・30ふくしま集会」を開きます。事故を起こした原発と避難者・福島県民の実態、15年間の福島県民のたたかい、今後の展望などを共有し、継承する集会として準備をすすめています。2000人の参加者で成功させましょう！

「原発ゼロ・再エネ転換署名」75,012人分提出！



紹介議員の岩渕友日本共産党参議院議員(中央)に署名を渡す、能戸俊輔いわき市労連議長(左端)、佐藤啓子福島県区労連書記長(左から2番目)(6月11日、衆議院第2議員会館)

「単産の組織強化 にしばった会議」を開催

福島県労連は6月23日、福島市で単産の組織強化に焦点を当てた会議を開催しました。加盟単産の結集力や活動の弱まりを共通課題と捉え、単産と県労連・地方労連が連携して組織強化を進める方向を確認しました。

会議には、医労連、自治労連、農協労連、生協労連、建交労、県立高教組が参加し、4月の「地方労連の組織強化にしばった会議」に続き、今回も①組織の良いところ・がんばっているところ、②実現したいこと、

③実現に向けた取り組みと要望の3つのテーマで意見交換を行いました。組合への信頼や会議運営の工夫などが紹介されたほか、「単産の会議に参加したい」「単産間のつながりを取り戻したい」「子育てサークルをつくり、女性が安心して働き続けられる環境を整えたい」といった意見や、公定価格引き上げ運動の強化や会津方面の単産支援、活動再開や後継者育成の事例紹介・共有を求めるなど具体的な要望が数多く寄せられました。

今回参加できなかった単産とも今後、個別に意見交換を行う予定です。

原発ゼロと住民本位の復興を求める8・30 ふくしま集会

<要求スローガン>

- ①つながり・ふるさと・くらしを壊す原発事故は2度と起こすな！
- ②再エネ・省エネ推進で原発ゼロの日本を！
- ③国と東京電力は廃炉と復興に責任を果たせ！

<とき> 8月30日（日）午前10：30～午後3：30

<ところ> 福島市・パルセいいざか

<内容>

●10：30～12：00 テーマ別セッション

①住民本位の福島復興、②再エネ・省エネ、③運動交流・次世代継承のひろばを設けます（事前申し込み要）。

●13：00～15：30 ふくしま集会

基調報告／「あのとき・それから・今・これから」－各分野からの発言／「つなぐ・つながる」ステージ・アピール提案など。

<参加費> 無料

<参加規模> 2000人

<主催>

ふくしま復興共同センター、原発をなくす全国連絡会



まちがいは7つ



応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります！

応募はハガキ(メールも可)に、①クイズの答え、②氏名(ふりがなも)、③住所、④所属労組名、⑤ひとことを必ず(必要な方はペンネームも)書き添えてご応募ください。締め切りは8月15日です。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

309号(5月号)のクイズの答えと当選者

答えは①子どもの左足②兜の角③おじいさんの杖④吹き流しの長さ⑤真鯉の胸ビレ⑥緋鯉のヒレ⑦真ん中の家の長さでした。応募者は8名で7名が正解。次の方に図書カードを送ります。

◇ミヤコワスレさん	大原労組
◇カビゴンママさん	みやぎ生協労組
◇だちんさん	みやぎ生協労組
◇かめさん	福厚労鹿島分会
◇カエルのゲコちゃんさん	福厚労鹿島分会

原水爆禁止世界大会にオンライン参加しよう

核兵器使用の危険が高まり、世界各地で戦争や武力紛争が続くいま、被爆地・広島、長崎から発信される平和の願いに学び、核兵器のない世界をめざす運動を広げることが重要です。現地での代表参加とあわせ、オンライン参加者も募集しています。ぜひご参加ください。

(1)オンライン参加できる日程について

- ・8月4日(火) 14:00~16:30 開会総会
- ・8月6日(木) 10:30~13:00 閉会総会/ヒロシマデー集会
- ・8月9日(日) 10:30~13:00 ナガサキデー集会

(2)オンライン参加費について

1日視聴 3,500円、2日視聴 6,000円、3日視聴 8,500円

(内訳: 大会参加費・日本原水協募金・県原水協募金・被爆者募金)

(3)オンライン参加登録方法について

bm94199mw@f.bmb.jp に空メール(件名・本文不要)を送信し、折り返し届く登録フォームに必要事項を入力し登録してください。

※参加費は大会終了後、参加者名と金額を県原水協へ報告のうえ、振り込みます。詳細については、県労連または各地方労連へお問い合わせください。

(4)申し込みの締め切りは、7月27日(月)です。

福島県労連第38回定期大会

<日時>8月2日(日)午前10時~午後4時

<場所>二本松市福祉センター

聞いて聞いて

私の思いみんなの願い

☆税金は正しく日本人に使
つて欲しい!

(福厚労鹿島分会

かめさん

☆来年度より病院から診療
所になってしまい、今後のこ
とが心配です。

(福厚労鹿島分会

カエルのゲコちゃんさん

☆今年は、さくらんぼ狩りに
行って温泉地に入ってゆつ
くりしたいと思っています。

(福厚労鹿島分会

チエリーさん

☆将来への不安の表れなの
か、NISA貧乏が流行つて
るそうです。今を楽ししく生
きることも大事ですよ。

(みやぎ生協労組

だちんさん

(みやぎ生協労組

カビゴンママさん

☆福島県省エネ家電購入キ
ヤンペーンを利用して、エア
コン2027問題も解決し
ました。

(福厚労坂下分会

すいかさん

(福厚労坂下分会

すいかさん

自動車共済

割安な共済掛金、補償は充実!
等級別割引・割増の継承ができる!

まずは
FAXで
見積りを!

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ